

CMSC JOURNAL

Vol.15

館山/永沢組 (CMSC青森) コルディア4WD優勝

'87 JMRC東北ラリーチャンピオン・シリーズ第3戦 ふうりんナイトラリー
6月13日(土)～14日(日) 岩手250km



館山選手(右)と永沢選手。

第3戦はなんと4ヶ月ぶりの開催。昨年のチャンピオンであり、全日本ラリー選手権でも活躍している館山正嗣/永沢裕之組のコルディア4WDが、5つのSSでトップタイムをマークするという圧倒的な強さで、期待どおり優勝。CMSCからは他に福島の高橋・吉田組、山形の菅野・村上組、荒木・佐竹組、小川・斎藤組、青森の工藤・石井組が参加、上位入賞を果たした。



左からCMSC青森の永沢、工藤、大西、石井、葛西選手。



4位に入賞した高橋光男/吉田東悦組(CMSC福島)のコルディア4WD。



7位の菅野茂/村上豊組(CMSC山形)のコルディア4WD。



左からCMSC福島の藤田、高橋、CMSC青森の館山選手。この大会に出場していない藤田選手はソールド東北の情報収集に？



9位の工藤清人/石井隆夫組(CMSC青森)のランサー。



13位の荒木久一/佐竹良一組(CMSC山形)のコルディア4WD。



菅野選手と村上ナビ。

CMSC“コンクリ”に挑戦!

ミラージュカップ東北シリーズ第1戦
4月29日 祝西仙台ハイランドレースウェイ

ミラージュカップシリーズに今年新設された「東北シリーズ」の第1戦が、26台のエントリーを集めて、晴天の4月29日西仙台ハイランドレースウェイで行なわれた。「田んぼばかりじゃなくて、たまにはコンクリの上も走ってみたら。早く走る基本はどっちも同じだから」という、外川一雄会長の提案で、普段ダートで走りの腕を磨いているCMSCの面々がサーキットに挑戦することになった。開催場所が東北と限られたので、主に近県のCMSC 8支部からのエントリーになったのは、仕方がないところ。いずれ全国規模で行ないたい楽しいレースであった。成績は別表の通りである。

レースは1周3757mのコースを10周で争れる。
2コーナーを抜けてバックストレッチへ、長い直線の最後にはシケインの難所が。



「昔サーキットも走っていたんだけど、バンクが長かったからね」と、ベテラン栗田律夫さん。予選8位、決勝7位と立派な「昔取ったきねづか」でした。



マシンのセッティングは自分たちでやって、ドライバーは取引先の東洋タイヤの佐藤孝寿さんに頼んだ。「次はチーム内のドライバーで参加します」と今野保弘会長。



「予選最下位、決勝19位。完走できたからまあ満足といっておきます。連続するコーナーは意外に難しいものですね。ほくは今回で降りてすと松本久雄さん。」



3月15日のフレッシュマン第1戦、玩波サーキットにも遠征した小川日出生さんは、そのかいあってか4位。「それでもまだまだ走り込みが足りないね」とのこと。



「マシンを運んで来て、ほんと降ろしてそのまま走ってしまった。結果、予選は1位と10秒も差が付いてしまった。いろいろ勉強になったから次は頑張るよ」と上泉晃祥さん。



チーム内に乗りたいたい人が多いという群馬は、どうやら4戦をそれぞれ別のドライバーで闘うらしい。「入賞したら次も乗れるというのどう?」と、荒井信介さん。